

iGrafxの業務改善アプローチとは

- iGrafx ってどんな道具？ -

コーレル株式会社 iGrafx事業部

iGrafxとは -1

業務プロセスを定性的・定量的に可視化します

定性的な課題に対して



A. フローチャートによる業務プロセスの課題抽出と改善

現状業務をフローチャートとして目に見える形にし、客観視する

- 今の仕事の手順
- 前後の作業
- その業務を行うための条件
- 仕事の優先順位
- 処理の判断条件
- 関連部署・取引先
- システム、PC作業、手業 ……

部門間で業務のダブリはないか？

ミス続発の根本原因は何か？

この業務は本当に必要か？

個人情報の取扱いに問題はないか？

定量的な課題に対して



B. 定量評価・分析による業務プロセス改善

解決策を採用する前に仮説の効果をシミュレーション検証する

- 各作業の時間
- 人員配置
- 業務量
- 作業の開始条件
- 条件分岐の比率
- 勤務間 ……

実行して効果を発揮するのか？

ボトルネックは移動しないか？

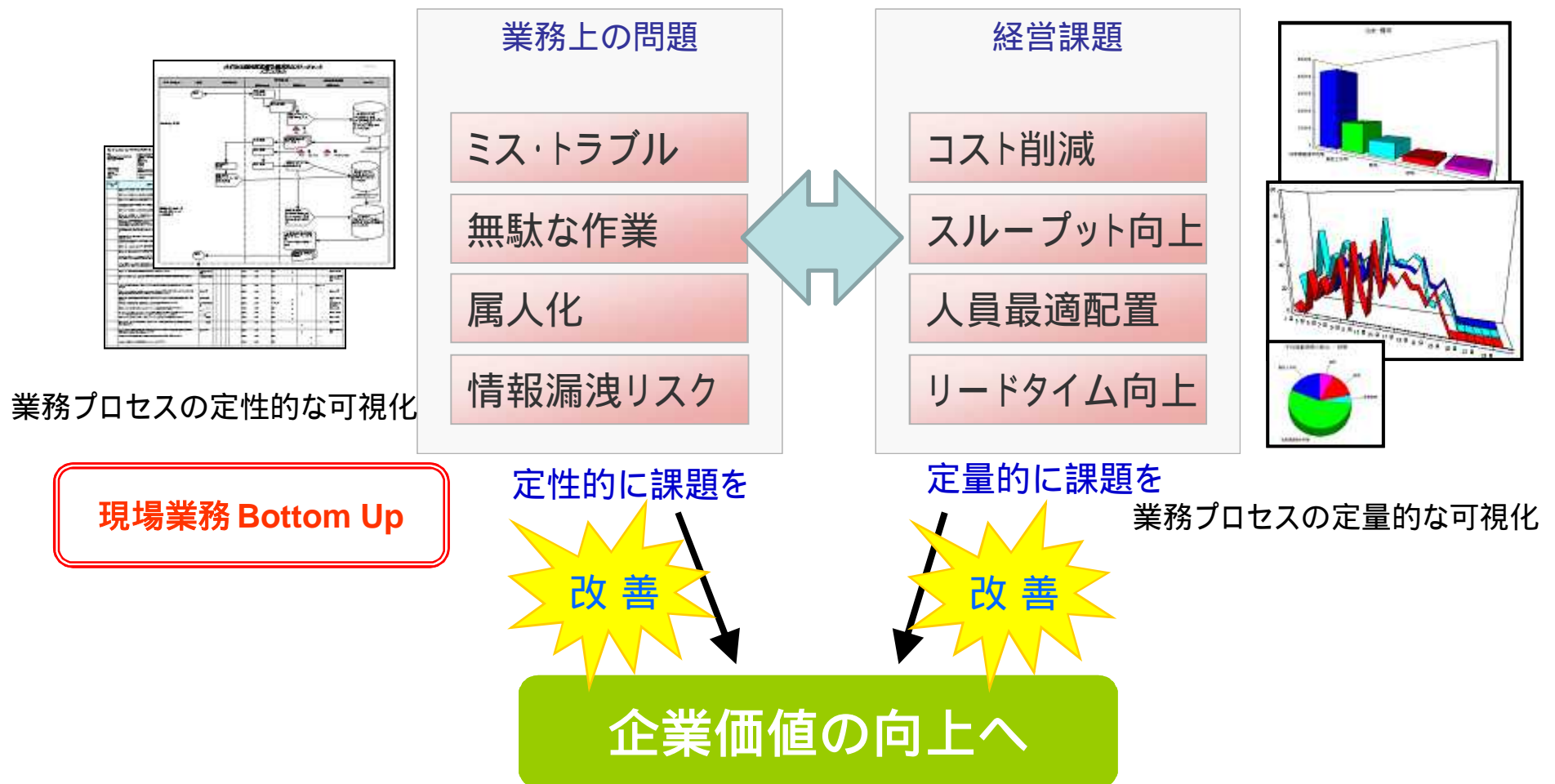
どの解決策が効果的か？

リソースは適正か？

iGrafxとは 2

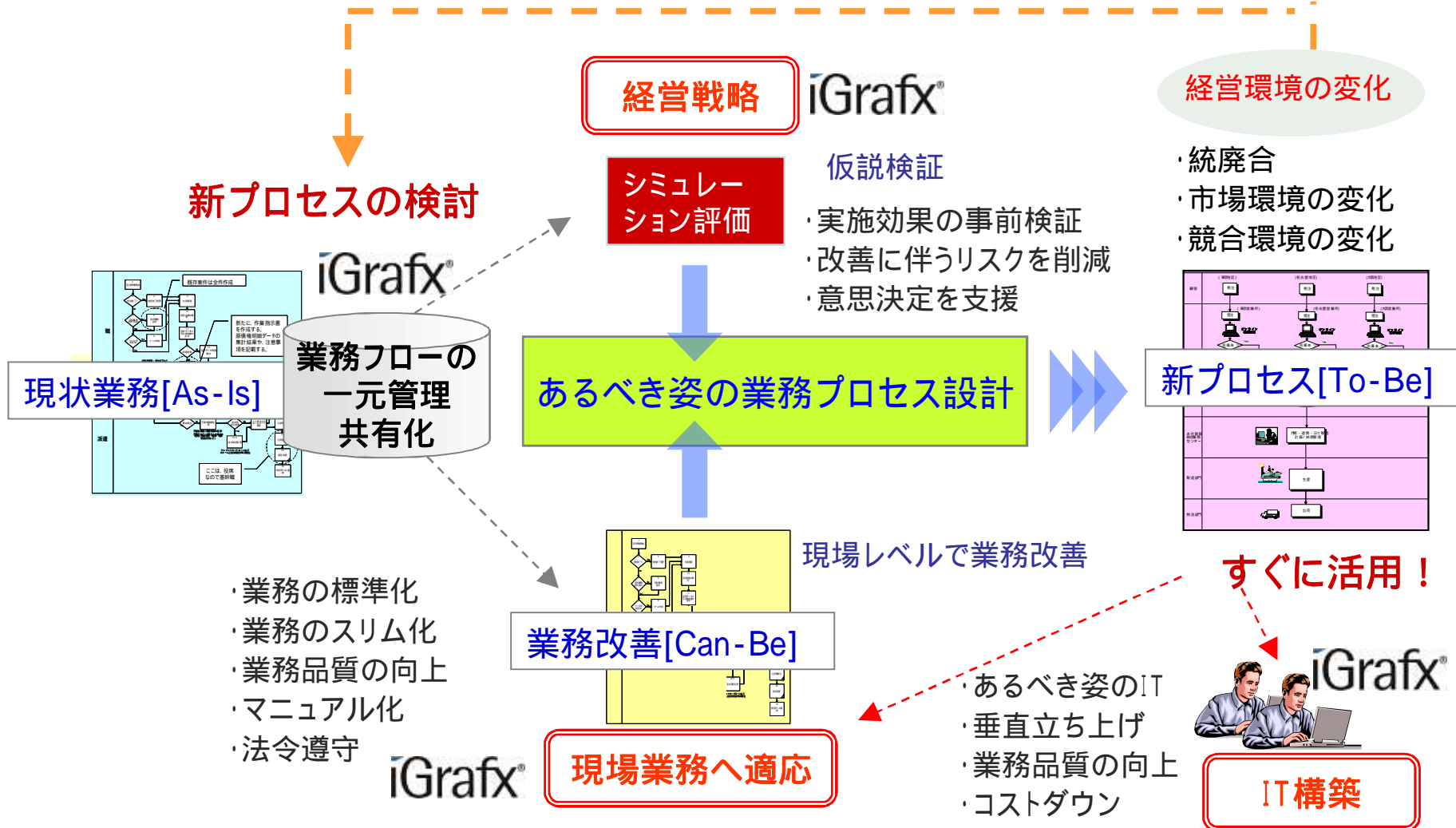
iGrafxはTop Down/Bottom Upの業務改善をサポートします

経営課題 Top Down



iGrafxとは -3

継続的なBPMのPDCAサイクルの環境を提供します



本資料の内容に関するお問い合わせはコーレル株式会社 iGrafx 事業部までお願いします

[E-Mail: igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)

TEL: 090-6497-3941



コーレル株式会社は iGrafx の開発元です